

六郷

～元気に輝いて～



令和6年度
第30号

2024.6.28

子どもたちの経験を深める、外部講師から教わる体験活動⑩

【4年「認知症キッズサポーター養成講座」(講師：町福祉保健課の5名の方々)】

27日に4年生は、美郷町福祉保健課から5名の講師の方々をお招きして、認知症キッズサポーター養成講座を行いました。講師の方々から、「認知症は脳の病気であること」や「認知症の方の気持ちを理解してあげることの大切さ」「認知症の方への接し方」などを、分かりやすいお話や絵本の読み聞かせ、クイズなどで学ぶことができました。

今後、福祉に追究していく4年生は、高齢者疑似体験や車椅子体験、手話体験などの体験活動を予定しています。これらの体験を通して、子どもたちの考え方や行動に「やさしさ」や「思いやり」が表れてくることを期待したいものです。



【子どもたちの声から】

- ・家族がもし認知症になったらと考えながら学習することができました。
- ・「今、してあげられることをやっていきたい。」それは、やさしく声をかけてあげることかな。
- ・認知症の人をできるだけ助けてあげたいです。そして、みんなが幸せに暮らすことができる秋田県・美郷町にしていきたいです。



美郷町を西へ東へ巡ってきました！（3年生）(各学年フィールドワーク④)

27日に3年生は、先日、六郷地域を徒歩で巡ったのに続き、今回は、バスを使って仙南地域、千畑地域、六郷東根地域を巡り、町の土地利用の様子を調べました。子どもたちは、それぞれの地域ごとの特色を六郷地域と比較することを通して、美郷町全体の土地利用の様子を知ることができました。町巡りを通して、たくさんの発見をした子どもたち。社会科的なものの見方が育ってきていることをうれしく思いました。夏休みには、社会科研究を自由研究にしてみるのいいですね。

【子どもたちの声から】

- ・美郷町は広いと感じました。水がきれいで、山の緑がたくさんあっていいところだと感じました。
- ・(関田の)円形分水工は、水を仲良く分け合っているの、公共施設みたいだと思いました。

